

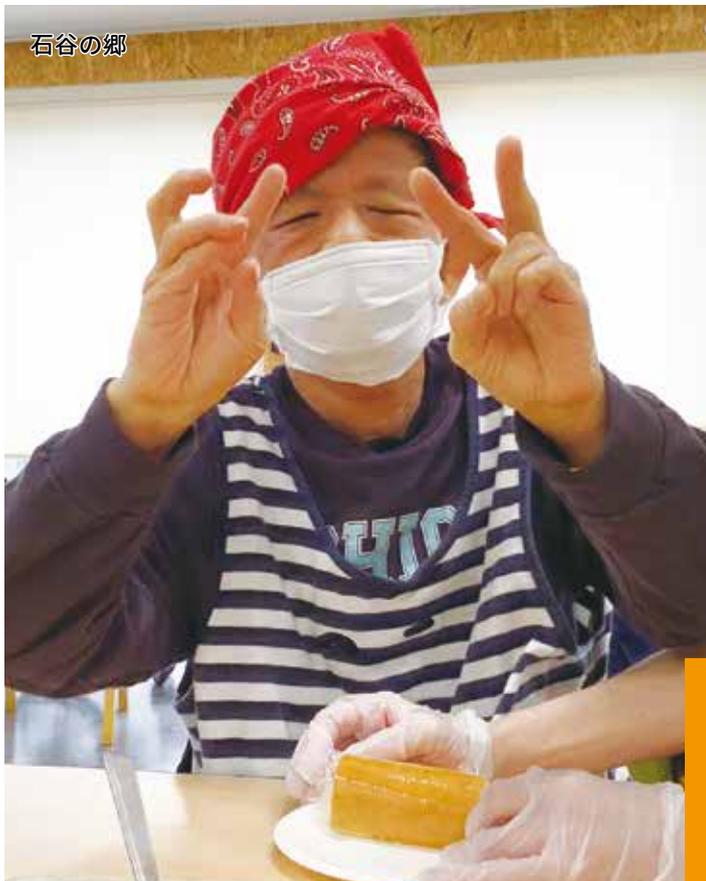
手をつなぐ

社会福祉法人 鹿児島市手をつなぐ育成会

No.32 3月号
2026

題字 しんが松元 石谷 啓 様

石谷の郷



キッズステーション星ヶ峯



特集：はたちの集い

TOPICS：40歳（2倍成人）・60歳還暦お祝い
フレッシュキッズ
ご報告 / インタビュー企画
利用者インタビュー

きぼう学舎



KAGOSHIMASHI_KUSEIKAI

インスタグラム



ホームページ
アドレス

特集：はたちの集い

二十歳を迎えたみなさま、おめでとうございます！



はたちを迎えて 竹田美樹 様・保護者 竹田保代 様

脳性麻痺。重度のてんかん。寝たきりと言われた美樹もめがねの装着をきっかけに立つ、歩くと今では散歩が母子の日課。

日中は、事業所に通い支援員さんの手を借りて箸袋に箸を入れる作業に励んでいます。日々のマナーも先輩方の行動を日々自分なりに観察して学んでいるようです。言葉を発せずとも、自分なりの手法でコミュニケーションをとっています。とても甘え上手です。これまでたくさんの方に愛された宝です。まだまだ学び中。成長中。ありがとうございます。そしておめでとう。

はたちを迎えて 片平昊成 様・保護者 片平美保子 様

スーツを着て、はたちを祝っていただいている息子を見ながら、大人になったのだなと改めて実感しました。

発語が遅く、この子の話せる日は来ないかもしれないと思っていましたが、今では「お母さん大丈夫？」と私を気遣うこともできる優しい大人になってくれました。調子によって大声を出してしまったり、作業に集中できないこともあるそうですが、楽しそうに仕事へ行っています。これから大変なこともたくさんあると思いますが助けてくださる方々への感謝を忘れず持ち前の明るさと人懐っこさで楽しみながら乗り越えてほしいと願っています。



はたちを迎えて 山口優李 様・保護者 山口 聡 様

現在ハーモニーとモジラテラスで作業や活動を行っています。嫌がることもなく毎日楽しそうに出かけていきます。以前通っていた空手道場の先生の勧めで南洲翁遺訓の中に「人を相手にせず天を相手にせよ」という言葉があります。周りと比べるのではなく自分に足りないものを少しずつ身につけていって欲しいと思います。これからも長い人生色々あると思うけど、多くの人々に支えられていることを忘れずに誰からも愛される大人になって下さい。



生まれてきてくれてありがとう。 石川太星 様・保護者 石川一子 様

太星くん、成人おめでとう。

一才半検診で療育を勧められました。自分の気持ちを言葉で伝えられない、私たちの言葉を理解できない息子との日常にとっても悩んだ日々でした。それでも色々な先生方、施設の職員との素敵な出会いがあり、たくさんのご支援をいただきながら少しずつゆっくりですが成長してくれています。親としてこれからも息子の気持ちに寄り添いながら笑顔の多い日々にしていけたらと思っています。

はたちを迎えて 橋野伊織 様・保護者 橋野隆幸 様・真奈美 様

伊織、成人おめでとう。パッチリお目目で女の子に間違えられていた伊織も立派なおじさんになりましたね(笑)

通所を断られて、行けるところがなかった伊織の居場所を作ってくださった「しんびお松元」さん。通える日が少ない伊織をいつも笑顔で迎え入れてくださり本当にありがとうございます。伊織だけでなく私たち親にとっても心の拠り所になってます。たくさんのござわりでパニックになる日もあるけど、あなたが笑ってくれると周りがハッピーになってくれます。

これからも伊織が笑っていられるようにお手伝いさせて下さいね。

私達を父と母にしてくれてありがとう。いつか「ぼてと」で一緒に働こうね。



鹿児島市長から記念品贈呈 傳田琢郎 様



理事長から記念品贈呈 竹中真祐暖 様



誓いの言葉 田平智章 様

贈る言葉 育成会事務局長 西 祥一



二十歳を迎えられた皆様、おめでとうございます。

今年も鹿児島市長、市議会議長をはじめとするご来賓の皆様にご出席を賜り、「はたちの集い」を開催できましたことは、鹿児島市手をつなぐ育成会にとりましてありがたい時間でした。

ご家族の皆様も特別な思いでこの日を迎えられたことと存じます。誠におめでとうございます。

さて、京都にある龍安寺(りょうあんじ)茶室に入る前に手や口を清めるための手水を張っておく手水鉢(つくばい)は、真ん中が四角でその周りには「五、佳、疋、矢」の四文字が刻まれています。真ん中の四角に加えると、吾・唯・知・足(われただ足ることを知る)と読むことができます。

「手に入れられないものに対して不満を抱くのではなく、今ある現状に感謝し満足できる人は常に満ち足りていて心が平穏である」という意味だそうです。

足ることを知るとは自分の個性を大切にしながら心豊かな人生を歩みなさいという教えではないかと私は考えます。

恐たま乱太郎ではないですが、「やりたいことやったもん勝ち青春なら」これからも笑顔で家族や周りの人たちへの感謝を忘れず、いろいろなことにチャレンジして、自分らしく人生を楽しんでくださいね。

40歳(2倍成人)おめでとうございます！



高木 智巳 様 希望の園

本人より抱負

希望の園のみんなと仲良く過ごしたいです。健康に気を付けながら楽しめます。たくさん体を動かすことを目標に運動を頑張ります。

ご家族よりお祝いメッセージ

この日を一緒に迎えられることを嬉しく思います。
これまで困難を乗り越えて成長してくれてありがとう。
あなたの人生がこれからも心豊かでありますように！！

60歳還暦おめでとうございます！



松田 祐二 様 育成センターコスモス

本人より抱負

これからも育成センターコスモスでのいろいろな活動（特に生産活動の革細工、創作、カラオケ、音楽）を楽しみながら頑張っていきたいです。グループホーム陽々では、歌謡曲と刑事ドラマを視聴して楽しみたいです。

ご家族よりお祝いメッセージ

還暦おめでとう。60年前に生まれて今までいろいろな事あったよね。楽しい事、辛かった事、いろんな事を乗り越えて60歳を迎えられる祐ちゃん、兄ちゃんは誇りに思います。たいへんよく頑張りました。
これからもみんなと仲良く楽しく健康に暮らしてください。 兄より

松田さんへ 育成センターコスモス 施設長 下野 信一

革製品づくりやコーヒー豆の仕分け作業など、いつも熱心に取り組んでいる松田祐二さん。これからも、みんなのリーダーとしていつまでも元気で頑張ってください。



濱田 須美子 様 第二コスモス

本人より抱負

これからも第二コスモスの皆と、楽しく元気に過ごしたいです。

ご家族よりお祝いメッセージ

すみちゃんも60歳になるんですね。
元気でいてくれてありがとう。
これからも園でみんなと楽しく元気ですごしてね。

濱田さんへ 第二コスモス職員一同

第二コスモスでの歩みに不安を乗り越え、今では皆に愛される須美子さん。その一生懸命な姿と輝く笑顔は私たちの宝物です。これからもその笑顔で皆を照らしてください。



上谷田 和則 様 希望の園

本人より抱負

これからもみんなと仲良く笑顔いっぱい過ごしていきたいです。
箸入れ作業が好きなのでお仕事を頑張ります。

ご家族よりお祝いメッセージ

60歳おめでとう。
これからも元気に頑張ってください。

高木さん・上谷田さんへ 希望の園 施設長 森山 貴

智巳さん、和則さん、2倍成人、還暦おめでとうございます。
節目の年をお祝いすることができうれしく思います。これからの時間を大事に、そしてこれからも「自分らしく」過ごしてください。
これからも応援しています。

Fresh kids

フレッシュキッズ

フレッシュキッズでは児童発達支援と
放課後デイサービスに通う子どもたちが
楽しく過ごす様子をのぞいてほしい

文：わくわくコスモス 有星司様

児童発達支援

題字：わくわくコスモス 柳涼音様

未就学の児童に、日常生活における基本的な動作の指導、知識技能の付与、集団生活への適応訓練を行っています。



大型ブロックあそび



のせてのせて



お買い物体験



プチプチあそび



制作あそび



スイング遊具



クッキングでゆで卵の殻むき



ストローで魚釣り

放課後等デイサービス

就学中の児童に、授業の終了後または夏休み等の休業日に、生活能力の向上のために必要な訓練、社会との交流の促進等を行っています。



体幹運動



制作活動（クリスマス）



調理体験



カラオケ大会



運動遊び



公園遊び（城山公園）



マッスルアドベンチャー



おやつ総選挙

きぼう学舎（児童発達支援・放課後等デイサービス）
鹿児島市清和4丁目5-12 TEL 099-298-5474

わくわくコスモス（児童発達支援・放課後等デイサービス）
鹿児島市石谷町1122-1 TEL 099-278-1148

キッズステーション星ヶ峯（放課後等デイサービス）
鹿児島市星ヶ峯1丁目3-1 TEL 099-264-3090

送迎も承っています。ご相談・お問い合わせ等、気軽にご連絡ください！専門員が親身に対応させていただきます！

育成会フェスについて



令和7年11月29日(土)、秋晴れの過ごしやすい空の下、「第4回育成会フェス」を開催しました。

本フェスは、障害のある方や地域住民との交流と親睦を深め、障害者福祉の向上と地域の活性化を図ることを目的としており、今回で4回目の開催となります。

当日は、バザーや作品展示、キッチンカーやボッチャ体験など多彩な催しを実施しました。会場となった「お茶の里」には多くの方にご来場いただき、障害のある方や子どもたちの楽しそうな声でいっぱいでした。販売に一生懸命取り組む利用者様の姿や、それを見守るご家族の様子など、会場全体が終始温かな雰囲気に包まれました。

開催にあたり、各ブースの出店や準備に心を込めて取り組んでくださった利用者様、ご家族、関係者の皆様、そしてご来場いただいた全ての皆様に、心より感謝申し上げます。

研修会のご報告

手をつなぐ月例会について

鹿児島市手をつなぐ育成会では、鹿児島市より補助を受け、研修事業を実施しています。

その一環として、育成会の月行事の周知・確認・報告や意見交換、また福祉サービス等の情報共有の場として、偶数月の第一金曜日、午前10時から約1時間、鹿児島市ふれあい館の会議室にて「手をつなぐ月例会」を開催しています。

今回の月例会について、参加者の方にインタビューを行いました。

○以前は行事報告が中心の月例会でしたが、現在は研修にしっかりと時間を取ることができるようになり、内容も興味深く、意義のあるものになってきています。

○本日のお金に関する話は、高齢者にとっては少し難しい内容もありましたが、これまで井の中の蛙のように知らなかった世間の現状を知る良い機会となりました。



今後も月例会を通して、参加者同士の学びや情報共有を深め、より充実した研修の場となるよう取り組んで参りますので、ご参加をお願いいたします。

サンロイヤルホテルで働く 前田さん取材しました。

ひとつひとつ丁寧に。一般就労を続ける前田さんの9年。

Q. 前田さんのサンロイヤルホテルでの一日の業務スケジュールを教えてください。

8:15	9:00	14:00	15:00	17:00
出勤	開勤始務	休憩	休憩	退勤

Q. 勤続年数を教えてください。

今年で9年目です。

Q. サンロイヤルホテルに勤めようと思った志望理由をお聞かせください。

ハローワークで見つけました。

温泉の清掃など、体を動かす仕事に魅力を感じました。

Q. この仕事をしていてどんな時に喜びを感じますか。

きれいになった時など終わった後の達成感を感じる時です。

最初は大変だったけど段々と慣れてきました。

Q. 休日はどんなことをして過ごしていますか。

鹿児島マラソンに出場するための練習です。

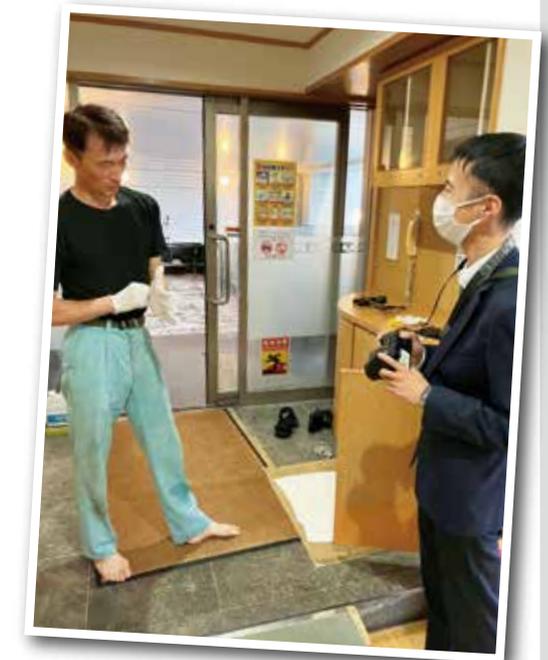
昔から走ることが好きで今も月に2～3回走っています。

Q. 将来のビジョン、今後どんなことを目標としていますか。

自分自身の経験を後輩にもひとつひとつ教えたいです。

Q. 一般就労を目指している方へのアドバイスやメッセージをお願いします。

どこの職場でも丁寧に教えてくれる先輩はいるので安心して就職活動をしてください。



前田さんの一日の仕事ぶりや言葉から、長く働き続けることの大切さと、積み重ねてきた努力が伝わってきました。障害があっても、自分に合った仕事を見つけ、周囲に支えられながら一般就労を続けている姿は、多くの人に勇気を与えてくれます。

前田さんの経験が、これから働くことを目指す方々の一歩につながることを願っています。

第5回 利用者インタビュー

今回の利用者インタビューは
サポートなごみ 藤内 美緒 様



① 自己紹介

藤内 美緒です。
趣味はノートに絵や字を書きとめる事と、動画を観ながら筋トレをする事です。

② どちらの事業所を利用されていますか。

サポートなごみを利用しています。月～金曜日と土曜日は隔週に通っています。
サポートなごみでは、さをり織りの作業に取り組んでいます。今は三色交差織りにチャレンジするのがとても楽しいです。後は3B体操とカラオケの活動が大好きです。

③ 家でのお手伝いで頑張っていることは何ですか。

お母さんのお仕事の華おはぎ^(*)のお手伝いを頑張っています。箱のシール貼りが主な仕事ですが、イベントの時は一緒に行って準備や片付けのお手伝いもしています。華おはぎは修行中です。^(*)華おはぎとは、おはぎの上に色付けした白あんで作ったお花を乗せた和菓子の事です。

④ これからの目標は何ですか。

ピアノを習っているのですが、もっと色々な曲が弾けるように頑張りたいです。



育成会の利用の有無を問わず、自立や社会参加活動等に積極的に参加されている方も対象として取材を行う予定です。ぜひ取材をしてほしい等のご希望がありましたら法人事務局までご連絡ください。自薦、他薦問いません。

寄附者のご紹介

鹿児島パイロットクラブ様
さつまパイロットクラブ様

皆様の温かいご支援に
心から感謝申し上げます。

編集後記

特集とトピックスでも触れていますが、二十歳、2倍成人、還暦を迎えられた皆様おめでとうございます。

これからの益々のご活躍をお祈り申し上げます。

インタビュー企画のコーナーも前回に引き続き設けました。知りたい情報や興味のある施設などご意見を募集しています。

今後も読者の皆様に読んで良かったと思って頂けるよう努力してまいります。

広報誌第32号の発行にあたり、玉稿をお寄せいただいた皆様に心より感謝申し上げます。

編集・発行  社会福祉法人 鹿児島市手をつなぐ育成会

〒891-0102 鹿児島市星ヶ峯2-1-1 鹿児島市知的障害者福祉センター2F(ふれあい館) Tel 099-264-8725 Fax 099-296-8180

希望の園 / 育成センターコスモス / 石谷コスモス / 第二コスモス / とまと / ふもと / しんびお松元 / 相談支援センター育成会
グループホーム悠々 / グループホーム陽々 / きぼう学舎 / わくわくコスモス / キッズステーション星ヶ峯

 この広報紙(てをつなぐ)は、赤い羽根共同募金の助成を受けて発行しております。

鹿児島市手をつなぐ育成会の
Instagramにイベントや日
常を投稿しています。
是非ご覧ください。



KAGOSHIMASHI_IKUSEIKAI